



平和祈念財団だより



(第9号) 2023 (令和5) 年9月15日発行【年4回発行】



八重瀬町 甲斐の塔・土佐の塔からのぞむ海岸線

平和祈念財団の設立経緯

当財団は、今年10月で設立66年を迎えます。昭和32年当時、県内各地には既に諸団体や集落単位によって建設された戦没者の「納骨所」や「慰霊塔」が多数存在していましたが、その清掃管理や慰霊顕彰、そして遺族への慰藉等を目的に、沖縄市町村会の設立支援の下、靖国神社奉賛会沖縄地方本部として発足しました。その頃は、市町村賛助会費（年間1所帯当たり0.5円、のちに2円。50年度末廃止）を徴収して運営費に充てていました。

昭和34年12月、霊域の統一管理及び慰霊顕彰事業をはじめ遺族慰藉を目的として、靖国神社奉賛会沖縄地方本部を発展的に解消し、昭和35年6月に財団法人沖縄戦没者慰霊奉賛会を設立いたしました。昭和47年、復帰に伴い財団法人沖縄県戦没者慰霊奉賛会と改称いたしました。

平成18年7月1日、平和祈念公園内施設管理の一元化の推進を含む新たな事業拡大を図るなど、未来に向かって本会のさらなる発展を期すために財団法人沖縄県平和祈念財団と改称し、平成25年4月から公益財団法人に移行、現在に至っております。

草創期は、以下の方々が会長を務めております

初代：安里積千代（立法院議長）

2代：大田 政作（琉球政府行政主席）

5代：屋良 朝苗（沖縄県知事）

いただきました寄付・賛助会員のご入会 感謝申し上げます

当財団の運営費は、平和祈念公園・平和の礎の指定管理業務費、各都道府県や団体の慰霊塔・碑の管理業務受託費、県からの援護事業補助金などが主なものですが、個人・企業からの寄付金、賛助会員による会費も貴重な財源となっております。

沖縄戦終結78年を迎え、体験者の減少により戦争体験の風化が叫ばれております。若い世代への継承のためにも沖縄戦戦没者の慰霊や平和発信などは、広く県内外の方々のご賛同とご支援の下に行いたいと考えております。

寄附（個人、団体）、賛助会員（個人）数

個人寄附者（11名）	団体寄附者（5団体）	個人賛助会員（12名）
------------	------------	-------------

賛助会員企業名

（令和4年度は48社でしたが、令和5年度は51社に増加しました）

2023/08/25 現在

久米島製糖(株)	おきぎん保証(株)	(株)沖縄環境保全研究所
(一財)島守の会	(株)リマープロ	(株)白石
(株)ラジオ沖縄	(株)沖縄銀行	光文堂コミュニケーションズ(株)
(株)沖縄給油設備	沖縄サニタリー(株)	内外運輸(株)
(株)沖縄タイムス社	(有)りゅうせい	学校法人石川学園
沖縄県農業協同組合中央会	(株)沖縄海邦銀行	RGC(株)
(株)琉球銀行	ABC 沖縄放送宣伝社	(株)コンピュータ沖縄
街クリーン(株)	琉球放送(株)	沖電開発(株)
(株)りゅうせき建設	日本トランスオン航空(株)	(株)國場組
(株)おきぎん経済研究所	(株)おきぎんジェーシービー	沖縄ハム総合食品(株)
(株)おきぎんエスピーオー	(株)みらいおきなわ	(公財)イオン環境財団
おきぎんビジネスサービス(株)	(株)伊禮産業	(株)おきぎんリース
琉球海運(株)	沖縄セルラー電話(株)	第一総業(株)
昭和製紙(株)	(株)仲本工業	琉球セメント(株)
(株)共和技研	(株)りゅうせき	大同火災海上保険(株)
(株)東開発	那覇鋼材(株)	(株)沖航燃

財団事業への協力企業名（1社1団体）

※他3社

(株)丸浩重機工業	(一社)沖縄県電気管工事業協会
-----------	-----------------



【ざいだん あいんぐりん】

アヒルがおさんぽ！！平和の礎

礎（いしじ）班の仲村班長が、友人からもらって飼っています。すっかり懐いており、お客さんにも寄ってきて、エサをおねだりします。（^^）！

盆供養祭を実施しました！



8月25日（金）、国立沖縄戦没者墓苑において盆供養祭を実施しました。墓苑には、家族のもとに帰れない18万余の遺骨が眠っておりますので、旧盆を迎えるに当たり、墓苑の管理者である沖縄県平和祈念財団の主催により供養祭を行うものです。

「福島の塔」敷地内に咲くサルスベリ

来賓として、我部政寿沖縄県遺族連合会会長、沖縄総合事務局長（代理）、沖縄県知事（代理）、当銘真栄糸満市長、茶道裏千家淡交会沖縄支部 副支部長の増田昌人様、琉球フィルハーモニック 代表理事の上原正弘様にご出席をいただきました。当財団からは、金城克也会長ほか理事7名、職員30名が参列いたしました。

式次第により、黙とう、七夕に飾られた短冊の奉納とお焚き上げ、金城会長のあいさつ、茶道裏千家淡交会沖縄支部による奉茶、出席者全員による焼香、琉球フィルハーモニックの演奏があつて、盆供養祭を終了しました。



金城 財団会長のあいさつ



我部 遺族連合会会長による焼香



琉球フィルによる音楽奉納



裏千家淡交会の奉茶

〔財団からのお知らせ〕

1. 新役員紹介

評議員 我部 政寿（がぶ せいじゅ）氏（令和5年8月15日着任）

（一社）沖縄県遺族連合会におかれましては、6月の理事会において新会長の就任となりました。平和祈念財団では、これまで遺族連合会の会長に評議員を務めていただいております。宮城篤正氏の後任として、我部氏が新たな評議員として選任されました。

【我部氏略歴】

1984（昭和59）年 本部町遺族会 会長（現在に至る）
1989（昭和64）年 本部町議会議員（4期）
2011（平成23）年 一般財団法人沖縄県遺族連合会 理事（現在に至る）
2023（令和05）年 一般財団法人沖縄県遺族連合会 会長

理事 平田 徳明（ひらた とくめい）氏（令和5年8月15日着任）

評議員会、理事会において、糸満の声を反映させる理事が不在であるとの指摘があり、今回の新理事の選任に至りました。

糸満市役所で要職を務められた平田氏の経験と見識を今後は当財団の運営に発揮していただきます。

【平田氏略歴】

1986（昭和61）年 糸満市役所 採用
2019（平成31）年 糸満市議会事務局 局長
2020（令和02）年 糸満市福祉部 部長
2021（令和03）年 糸満市消防本部 消防長
2023（令和05）年 糸満市役所 定年退職



財団カレンダー（10月～12月までの主な行事予定）

10月6日	公園愛護活動（沖縄電管協の清掃、苗木の無料配布）
10月中旬頃 から随時	各都道府県などの慰霊祭
12月頃	ヒマワリ畑の植え付け

「平和祈念財団だより」（No.9） 2023（令和5）年9月15日 [年4回発行]

【発行】代表理事 金城克也

【編集】公益財団法人沖縄県平和祈念財団

「平和祈念財団だより」編集担当：松川満、岩下喜博

〒901-0333 沖縄県糸満市字摩文仁 444 番地

☎：098-997-2765 / fax：098-997-2767 / Email：heiwakinenzaidan@heiwa-irei-okinawa.jp

